

件名：寒期における船外機保管方法

該当モデル：全モデル

＜要旨＞

市場（特に淡水地域）より、

・凍結する恐れのある気象状況にて、チルトアップした状態で保管した際に、冷却水経路内に残留した水が凍結し、ウォーターポンプ内などで干渉する不具合が発生する。
という報告があります。

極寒もしくは厚く結氷する地域におきましては、船外機をボートから取り外して室内保管することを推奨しますが、取り付けした状態で保管する際は、凍結防止のため、チルトアップ後、以下の作業を行なった状態で保管してください。

- ・数回リコイルスタータを引く。(リコイルスタータモデル)
- ・メインキーを START 位置へ 5 秒間回し、水を完全に排出した状態で保管する。
(セルスタータモデル)

*** 作業は必ずストップスイッチロックを外した状態で実施してください。**

また、凍結する恐れのある気象状況下では、冷却水経路が凍結することを防ぐため、チルトダウンしロウユニット部を水中に沈めた状態、もしくは極寒時と同様に水を完全に排出した状態で保管してください。

チルトアップした状態で冷却水を排出せずに保管しますと、気温低下により、冷却水経路内に残留した水が凍結する可能性があります。

冷却水経路が凍結した状態でエンジンを始動しますと、氷が駆動部で干渉したり冷却水の流れを妨げたりする可能性があり、ウォーターポンプや他の構成部品が破損する恐れがあります。



	A	B	C	D	
互換性	旧 新	旧 新	旧 新	旧 新	旧 新